

2020年10月15日
JR東日本長野支社

長野県内在留外国人向けモニターツアーを実施します

JR東日本長野支社は、NPO法人中信多文化共生ネットワークと連携し、アフターコロナの県内観光地誘致及び外国人観光客受入体制向上のため、松本市周辺の在留外国人の皆様が参加するモニターツアーを開催します。

モニターツアー参加者に、車窓からの風景や長野県観光の魅力、モニターツアーで体験したことを自身のSNS等で発信していただくことで、外国人目線での効果的なプロモーションを実施し、大糸線沿線への外国人観光客増加と鉄道の利用促進を目指します。

1 モニターツアーの詳細

- (1) 日程：2020年10月25日（日）※日帰り
- (2) 参加者：長野県内在留外国人 30名（予定）
※中国、台湾、ベトナム、フィリピン等
- (3) 利用列車：リゾートビューふるさと（RVF）
- (4) 行程：（往路）松本駅 11:44 発→（RVF）→白馬駅 13:42 着
〈白馬マウンテンハーバー、白馬岩岳散策〉
（復路）白馬駅 15:35 発→（RVF）→松本駅 17:15 着
- (5) その他：参加者には個人のSNSに、母国語でモニターツアーの様子を投稿（必須）して発信いただく。



2 新型コロナウイルス感染拡大防止対策

- (1) 参加される皆様には、車内等にてマスクまたはフェイスシールドの着用をお願いします。
- (2) 列車乗車前には、非接触体温計による検温を実施するほか、車内にアルコール消毒液を設置します。
※37.5度以上の発熱がある場合は乗車をご遠慮いただきます。
- (3) 観光地等では、スタッフが他のお客さまとの距離をとるよう案内いたします。